

卒業生は今……

漁業高等学園では、昭和45年の設立以来、昨年度までの卒業生は約860名に達し、様々な漁業で活躍しています。そこで、卒業生が、今、どんな漁業に携わっているのか、就業してどんな感想を持ったかなど、紹介します。

No.16 Mくん（平成20年3月卒・現23歳） 海外まき網漁船

Q. 仕事の内容は？

- * 機関員として仕事をしている。

Q. 大変なことは？

- * いつも危険と隣り合わせ。
- * 一歩間違えると、命にかかわってくる仕事なので毎日、気を張ってがんばっています。

Q. 良いこと、楽しいことは？

- * 魚が一度にたくさん獲れたときはうれしい。

Q. 学園在学中の思い出は？

- * 生徒が三人でしたが、体育の時間が一番の楽しみでした。
- * 「わかたか」乗船のタチウオ釣りは一番嫌いでした。

Q. 学園で学んだ（身に付けた）ことで、現場で役立っていることは？

- * 時間厳守です。
- * 現場では、毎日、スタンバイの1時間前に仕事を開始するので時間には本当に厳しいです。

☆. 在校生へのアドバイス

- * 将来、漁船の船長、機関長を目標にして頑張っているみなさんへ。努力は必ず身になるからがんばってください！
- * 行動力がある人だと思います。自分で考えて外国人に負けないようにがんばる人が必要だと思います。

（平成26年7月1日）